



GREEN×EXPO 2027開催地 上瀬谷 自然を守る 次世代へつなぐ



2027年、瀬谷区と旭区にまたがる広大な上瀬谷の地で、「GREEN×EXPO 2027」を開催します。

「環境との共生」をテーマに、新たな循環型社会のあり方を世界へ発信していくため、会場の基盤となる公園整備を豊かな自然環境や生態系を大切に生かしながら行っています。



1,600本以上の樹木の移植



自然は、放置されることで徐々に荒廃してしまうことがあります。適切な管理と手入れにより、自然を長く守り育てられる環境をつくることが大切です。

上瀬谷の地の歴史を長年見守ってきた樹木をできるだけ残すために、地区内の1,600本を超える樹木を生育のより良い場所へ移植し、樹木にやさしい環境をつくっていきます。



隣り合う枝が干渉し、樹木が生育しづらい状況



移植対象の樹木を丁寧に掘り上げ、根鉢（根と土の塊）を大切に包み移植先に運びます。

移植後



新たな桜の名所づくり



より生育しやすい場所への移植や、倒木が危惧される桜の植え替えに加え、新たにさまざまな品種を植樹することで、市民の財産となる桜の名所をつくります。公園内にすでに約30品種・400本の桜の植樹を進めており、春には多彩な桜が咲き誇る美しい景観が広がり始めています。

また、近くの小学校の児童や地域の皆さんと一緒に「接ぎ木」を行い新たに育てた桜は、小学校の敷地や公園など市内の公共施設に植えられ、地域の風景の一部として根づいていきます。



▲公園内に植樹した桜



▲子どもたちとの植樹の様子